

令和7年度研修

建築構造

共 催 一般財団法人 全国建設研修センター
一般社団法人 公共建築協会
後 援 国 土 交 通 省
全国知事会・全国市長会・全国町村会

近年頻発する大規模な地震災害や台風による風水害において、建築物の被害を少なくするだけでなく、その用途に応じた機能を維持することが求められ、建築構造の設計にあたっては必要な性能を明確にして取り組むことが重要になります。

本研修は、設計の実務に精通した講師陣による建築構造の計画及び設計に関する基本事項や最新の技術情報を盛り込んだ講義のほか、構造計算演習を通じて、実務経験の浅い方にわかりやすく解説します。

特に構造計算演習では、構造計算の基本的な流れやポイントを解説し、構造部材の応力計算、断面算定のほか建築基準法令に基づく規定の適合について演習により確認する教科目となっており、建築構造計算の業務に携わる方々にとって大変有意義な研修となっております。

また、全国から集まった実務担当者との交流を図る貴重な機会として好評を得ています。

皆様のご参加をお待ちしております。

【受講された方々の声】

- ・構造設計に関して実務経験がなく、知識が浅かったが、今回の研修を通じて知識や設計のプロセスを経験でき、大変勉強になりました。
- ・演習課題について、構造計算の基礎の部分となる内容でとても有意義な講義だと感じました。
- ・基本的な内容から最新の情報まで盛り込まれており、非常に勉強になりました。

【研修期間】令和7年9月1日（月）～ 9月5日（金）5日間

【研修場所】一般財団法人 全国建設研修センター 研修会館

〒187-8540 東京都小平市喜平町2-1-2

TEL 042-324-5315 <http://www.jctc.jp/>

当センターホームページよりインターネットで研修の申込みができます。

※受講経費の助成制度がある県（政令市を除いた市町村職員の受講が対象となります。）

青森・岩手・栃木・群馬・神奈川・新潟・富山・山梨・岐阜・静岡・奈良・和歌山・岡山・山口・徳島・高知・大分・宮崎の18県。詳細は、各県市町村振興協会・こうち人づくり広域連合にお問い合わせください。

※厚生労働省人材開発支援助成金（人材育成支援コース）について

当センターでは、事業主の方が申請に必用な、本集合研修に派遣された従業員の受講状況の証明をします。なお、当該助成金が支給されるかどうかは、各都道府県労働局が研修後の支給申請に基づき、審査の上決定することとされています。詳細は、厚生労働省又は、都道府県労働局のホームページをご覧ください。

令和7年度研修「建築構造」実施要領

- 1. 目的** 建築物の構造設計に関する基本事項のほか、仕様と設計図書のチェックポイント、構造計算演習等について基本的な知識を修得する。
- 2. 対象者** 国、地方公共団体、独立行政法人及び民間企業等において、建築構造計算業務に携わる実務経験の浅い者
- 3. 募集人数** 40名
- 4. 研修期間** 令和7年9月1日(月)～ 9月5日(金) 5日間

【集合研修に関する注意事項】

※通学制です。
※近隣の提携ホテルに、研修生特別料金で宿泊できます。
当センターホームページ又は下記アドレスより予約できますのでご利用ください。
<https://www.jctc.jp/training/hotel>

- 5. 集合日時** 9月1日(月) 1号館1階ロビーの教室案内板にて教室をご確認の上、9時30分までに教室に入室してください。
- 6. 教科目、講師及び研修場所**(次頁以降参照)

7. 申込先及び問い合わせ先

一般財団法人 全国建設研修センター研修局 研修担当:関口・長井
〒187-8540 東京都小平市喜平町 2-1-2
※申込みはインターネット、郵送、FAX いずれでも受け付けています。
ホームページアドレス <https://www.jctc.jp/>
TEL:042-324-5315 FAX:042-322-5296

8. 研修会費及び納入方法

研修会費 109,000円(1人当たり、消費税含)
請求書をお送りいたしますので、請求書到着後にお振り込みください。
※振込手数料は、ご負担ください
請求書の発送・納入方法につきましては、
当センターホームページ [<https://www.jctc.jp/training/kaihi>] をご確認ください。

9. 申込締切日 令和7年8月18日(月)

10. その他

- (1)ご持参いただくもの (筆記用具、電卓(関数機能付き)共済組合員証又は健康保険証、雨具等)
- (2)研修受講中の服装及び履物は、研修にふさわしい常識的なものを着用してください。
- (3)座席の位置や個人差により体感温度に差がありますので、カーディガン等の持参をお勧めします。
- (4)駐車場はありませんので、自家用車での来場はご遠慮ください。

お知らせ

食事については、平日の昼食時のみ、お弁当(税込550円)の販売を行います。
支払いは、直接販売員へお願いします。

令和7年度研修「建築構造」時間割

月日	曜日	時間	教科目	講師
9 / 1	月	9:30~10:00	開講式・オリエンテーション	
		10:00~12:00 (2.0h)	官庁営繕における構造関係基準	国土交通省 大臣官房官庁営繕部 整備課特別整備室 課長補佐 榮 西 巨 朗
		13:00~14:50 (2.0h)	木造建築物の計画・設計の留意点	株式会社構造計画研究所 構造技術部 木質創造デザイン室 室長 篠 原 昌 寿
		15:00~17:30 (2.5h)	構造計算演習 (課題説明)	一般社団法人公共建築協会 教務専門委員 清 水 豊 和 株式会社奥村組 執行役員 佐 藤 彰 芳
9 / 2	火	9:00~12:00 (3.0h)	構造力学の基礎	東京都立大学 都市環境学部 建築学科 教授 高 木 次 郎
		13:00~15:20 (2.5h)	建築基礎構造の設計	東京科学大学 環境・社会理工学院 建築学系 教授 田 村 修 次
		15:30~17:30 (2.0h)	耐震改修計画(免震レトロ、制振構造含む) のポイント	株式会社日建設 エンジニアリング部門 構造設計グループ 部長 貞 許 美 和
9 / 3	水	9:00~14:50 (5.0h) 昼休憩 (12:00~13:00)	構造設計の進め方 ~仕様と設計実務の留意点~	株式会社日建設 エンジニアリング部門 構造設計グループ ディレクター 小 板 橋 裕 一
		15:00~17:30 (2.5h)	構造計画のポイント	東京電機大学 未来科学部 建築学科 准教授 朝 川 剛
9 / 4	木	9:00~17:30 (7.5h) 昼休憩 (12:00~13:00)	構造計算演習 (応力計算と断面算定)	一般社団法人公共建築協会 教務専門委員 清 水 豊 和 一般財団法人建築保全センター 参事 林 理 株式会社奥村組 執行役員 佐 藤 彰 芳
9 / 5	金	9:00~12:00 (3.0h)	構造計算演習 (保有水平耐力)	一般社団法人公共建築協会 教務専門委員 清 水 豊 和 一般財団法人建築保全センター 参事 林 理 株式会社奥村組 執行役員 佐 藤 彰 芳
		12:00~12:15	閉講式	

計 32.0h

※教科目及び講師等については変更することがあります。

< 研修場所 >

一般財団法人 全国建設研修センター
研 修 会 館

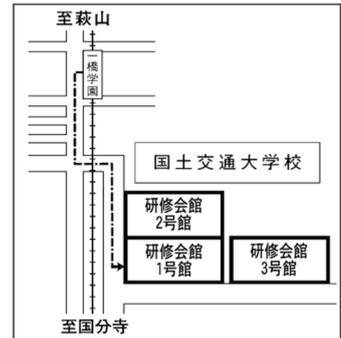
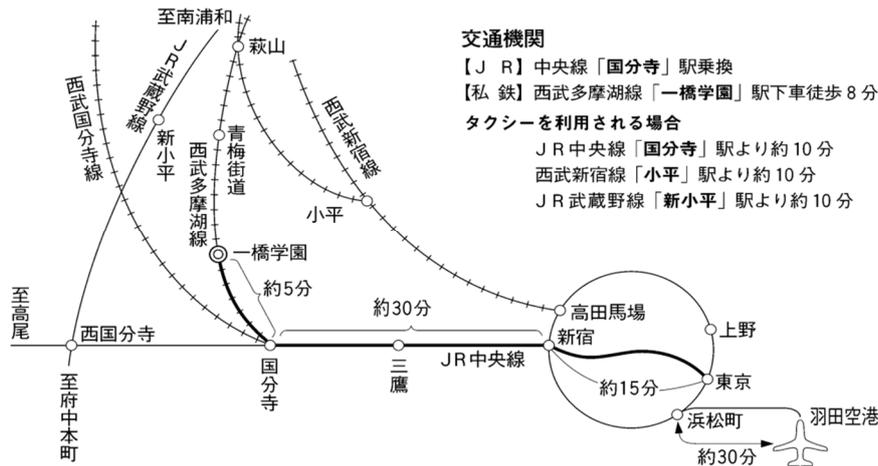
※1号館にお越しください。

〒187-8540 東京都小平市喜平町2-1-2

TEL 042(324)5315(代)

FAX 042(322)5296

<https://www.jctc.jp/>



令和7年度に実施する研修の実施計画についてはホームページでご確認ください。

ホームページアドレス <https://www.jctc.jp/>

【メール配信】 メール配信サービス「建設研修のお知らせ」は、あらかじめご登録いただいた方に、募集中のコースなどの情報を随時お知らせするサービスです。
なお、この場合は全ての研修について配信されます。
ご希望の方は、下記 URL または二次元コードよりお申込みください。

<https://www.jctc.jp/training/mail-service>

